



NPO法人  
あきたパートナーシップ

# ニュースレター

発行日 2008. 10. 20.

編集 NPO法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803

## Vol. 60

### IT 相談会 9月24日

ほぼ毎月1回、半日ほど時間を設定して、市民活動をする上でのパソコンに関する疑問にお答えする相談会を開いています。講座のようにテーマにそってお教えするというスタイルではなく、わからないところについて個別に対応するものです。10月28日(火)と11月29日(土)午後にも行います。

### 患者塾 10月5日、参加者23名

遊学舎まつりの開催に合わせ、20年度第3回目の患者塾が行われました。テーマは「明るい老後を過ごすために」。いつもの寺田先生の納得のいくお話に、参加者もうなずき、時には笑いながら真剣に耳を傾けていました。先生は「明るい老後をおくるためには物事を常に良い方に考える『こころ』の持ち方が大切だ」とお話しされていました。



### 遊学舎まつり 10月4日、5日

今年は遊学舎まつり実行委員会が発足して3回目の「まつり」開催となりましたが、遊学舎ボランティア会のご協力も得て、無事終了しました。キャッチコピーは「遊び・学び・気軽な仲間づくり」。34のサークルや団体による展示・体験・発表が行われました。5日はフリーマーケットもあり、集客数4080名(準備日も含む)で賑わいました。20日には反省会が開かれ、展示スペースの使用についての検討要望等の意見がありました。反省会終了後は、遊学舎と利用者との意見交換が行われ、館内の壁を利用して作品の展示させて欲しいなどのご意見をいただきました。



## 企業訪問しています

秋田県からの受託事業「経理・助成金申請サポート事業」のうちの一つで、NPO と企業の連携の実現を図るため、遊学舎に、企業の社会貢献情報を提供する企業プラザを設置するというものです。県内 80 社の情報を聞き取り調査するというもののうち、県央部の 40 社程度をあきたパートナーシップが受け持ち、南北のサポートセンターの集めたものと一緒に、順次、遊学舎内の企業プラザコーナーで提供をしてゆきます。会員の皆さんがご存じの「企業の社会貢献情報」を事務局までお知らせください。

## CSR セミナー 10月25日

この事業も上記の企業訪問とセットで県から受託しているものです。CSR（企業の社会貢献）について考えながら、市民と行政、NPO と企業、垣根を越えて地域課題の解決に向かう方策を考えるセミナーで、あきたパートナーシップの NPO 活動支援としては新しい分野ともいえます。13 時から基調講演（武内伸文氏）、県内企業 3 社（むつみワールド、いとく、かがちゅうスポーツ）の事例発表ののち、パネルディスカッションを行います。

## NPO まつりを終えて

10 月 20 日、NPO まつり参加団体・秋田市学習ボランティアネット主催の「奥森吉で活動する NPO を訪ねて」（NPO 法人冒険の鍵クーン）に参加しました。青少年野外活動センターの指定管理者として、森吉の山のガイド、遊びの達人教室など自然と人との新しい関係づくりの活動をしている NPO です。バスの車窓からの紅葉も素晴らしかったです。



## ファンド理事顔合わせ 10月27日

秋田県や県内の NPO との協働で今年度内にも立ち上げを予定している「(仮称) 秋田県地域づくりファンド」。いよいよ、理事予定者の顔合わせを行うことになりました。あきたパートナーシップの理事長もファンドの理事就任予定であり、今後は他の理事予定者の意見も取り入れながら細部を詰めてゆくことになります。